

日本留學試驗 特殊協助需求表

Examination for Japanese University Admission for International Students

※本申請書及證明文件須連同報名表一併寄出※

如需申請特殊協助或自備醫療物品／輔具者，請列印並詳填下附「日本留學試驗 受験上の配慮申請書」(共3頁)，內容須以日文或英文填寫，並請留意以下事項：

(a) 3・障害の内容

請圈選障礙類別，並於底下方框內詳述障礙程度及對日常生活(如上課、定期測驗等)的影響。

(b) 4・希望する受験上の配慮事項の内容

請勾選欲申請之特殊協助項目，如有未列出者，請於底下方框內詳述。

(c) 5・添付資料

請檢附①(如有)身心障礙手冊正、反面影本或②醫師診斷證明(影本亦可)；診斷證明須以英文開立，並須明確記載檢查結果/數值、對考生之影響及具體需協助事項。請留意：審核過程中如日方認為資料不足，將請考生追加提供其他文件。

(d) 6・これまでに受けた受験上の配慮

曾參加其他大型測驗申請特殊協助獲准者，請具體說明並檢附相關證明文件影本。

(e) 7・これまでに受けた修学上の配慮

在學時如上課、定期測驗等曾申請特殊協助獲准者，請由師長提供在校學習情況之具體說明，格式不拘。

上述文件請連同報名表一併於期限內寄出，申請文件恕不退還，如有需要，請於寄出前自行影印留存。申請事項經主辦單位日本學生支援機構(JASSO)審核後，視情況予以配合；未於報名時提出協助需求者，恕難臨時安排。

ITTC[®] 財團法人語言訓練測驗中心

綜合測驗處第一科

地址：106032 台北市辛亥路2段170號（臺大校總區內）

電子信箱: aju@lttc.ntu.edu.tw

電話：(02)2365-5050 分機 259





日本留学試験（EJU） 受験上の配慮申請書

20 年 月 日

独立行政法人日本学生支援機構
留学生事業部 留学試験課長 殿

私は、日本留学試験受験に際して、下記のとおり受験上の配慮を希望します。

記

1. 申請者の情報

受験者本人	氏名	※アルファベットで記入してください		
	住所			
	TEL		E-mail	
	所属学校名			
代理人	氏名		受験者との関係	
	住所			
	TEL		E-mail	

※ 受験上の配慮事項決定通知書の送付先 ☐ 受験者本人 ☐ 代理人 （どちらかをチェック）

2. 希望する試験回 20 ____年度 第____回

3. 障害の内容（該当番号に○をつけてください。）

障害の内容	
視覚障害	1. 全盲 2. 弱視 3. その他（ ）
聴覚障害	4. 聾 5. 難聴 6. その他（ ）
肢体不自由	7. 上肢 8. 下肢 9. その他（ ）
発達障害	10. 限局性学習症 11. 注意欠如多動症 12. 自閉スペクトラム症 13. その他（ ）
その他	14. その他（ ）

この欄に、障害の程度を詳しく記入してください。怪我等により配慮を希望する場合も状況を詳しく記入してください。（記入しきれない場合は別紙に記入して提出すること。）

4. 希望する受験上の配慮事項の内容（該当するチェック欄に○をつけてください。）

配慮の種別	配慮内容		チェック欄
解答方法や試験時間に関する配慮	点字による出題・解答		
	拡大文字問題冊子の配付		
	拡大解答用紙の配付		
	解答用紙への文字記入による解答（日本語記述以外）		
	解答用紙へのチェックによる解答		
	問題冊子への直接記入による解答		
	代筆者による解答		
	解答時間の延長		
試験室や座席に関する配慮	別室での受験		
	座席位置配慮	窓側の明るい座席を指定	
		スピーカーの近くの座席を指定	
		出入り口に近い座席を指定	
	トイレに近い試験室での受験		
	1階またはエレベーターが利用可能な試験室での受験		
	可動式机・椅子での受験		
持参して使用するものに関する配慮	点字器等の持参使用		
	拡大鏡の持参使用		
	補聴器（FM式を除く）又は人工内耳の装用		
	イヤホン又はヘッドホンの持参使用		
	車椅子の持参使用		
	特製机・椅子の持参使用		
	杖の持参使用		
その他の配慮	注意事項等の文書による伝達		
	試験場への自動車による入構		
	試験室入口までの付添者の同伴		
	補助犬の同伴		
	試験室内に介助者の配置		
	聴解・聴読解試験の免除		

※これらの配慮事項は、障害等の種類や程度にかかわらず、必要に応じて申請することができます。

※複数の配慮事項を申請することや、上表に記載がない配慮事項を申請することもできます。（「その他」に記載してください。）

その他（記載事項以外で、希望する配慮事項があれば具体的に記入してください。）

5. 添付資料（上記3及び4の根拠となる資料を提出してください。）

- 【例】①公的機関が発行した障害について認定した書類（障害者手帳等）の写し（持っている場合）
②医師の診断書（写しでも可）

※ 医師の診断書には、適切な診断基準に基づいた機能障害に関する記述が必要です。

※ 希望する配慮事項の必要性を裏付ける根拠資料を併せて提出してください。なお、根拠資料には、障害の状況を客観的に説明した各種検査結果（数値等を含む検査結果等の写し）と、その結果に基づいた詳しい所見を記載してください。加えて、根拠資料には、その障害の状況が、希望する配慮事項とどのように関わるかを具体的に説明した記載が必要です。

※ 日本語以外の書類には日本語訳を添付してください。

※ 提出された書類では情報が不十分な場合は、追加の情報や書類等の提出を求めることがあります。

6. これまでに受けた受験上の配慮（他の試験を含む。）

※これまでに入試や各種試験の受験時に受けた配慮について、具体的に記入してください。受験票や成績確認書等に受験上の配慮に関する事実が記載されているものがあれば、その写しを添付してください。

7. これまでに受けた修学上の配慮

※学校での授業や定期試験時の配慮について、具体的に記入してください。その配慮実施に関わった教員等が作成した、具体的な状況を説明した文書を添付してください（様式自由）。

8. 個人情報の取り扱いに関する同意について

私は、日本留学試験で受験上の配慮措置を受けるために提出する「受験上の配慮申請書」に記載した内容と添付資料が日本留学試験 受験案内の「個人情報の取扱いについて」に基づき、取り扱われることに同意します。

本人署名 _____

代理人署名 _____

※本人が署名できない場合は、代理人が署名してください。

以上